第8回目授業

[連絡事項]

〇7月17日から対面授業を始めます。

〇今後の予定

7月17日 授業および中間試験の説明

7月24日 中間試験

7月31日 授業および中間試験の返却

8月7日(A日程)期末試験

〇課題について、不正行為が行われています。

　見せたほうも、写したほうも、ともに0点とします。

〇今回から、課題の提出期間を短縮していきます。

　期限について、注意してください。

まずは、前回の課題の１８ページ1７行目から２５行目までのリーディングの和訳例と1９ページから２０ページまでの練習問題の解答を示していきます。

［１８ページ1７行目から２５行目までのリーディングの和訳］

私の考え方を説明するのに役立つかもしれないことわざが英語にある。「量より質」。このことわざを仕事に適用すれば、会社で短期間だけ働いたよい「質」の労働者は、長い間単に会社にいる悪い「量」の労働者よりも好ましい。

　しかし、なぜ日本人が年功序列制度を好むかを私は理解している。まだきわめて若い間により高い地位を得るほど十分に幸運だった従業員についてのテレビ番組を私はかつて見ました。彼は、地位の低い年上の同僚といつもトラブルがありました。日本の従業員は、年上で、より長く職場にいる上司を好むように思われる。

19ページ

A. 1. (chance) T アメリカでは、若者も年配者も同様に昇進する機会がある。

2. (use) T or F すべての日本の会社は、年功序列を基盤とした昇進制度をまだ使っている。

3. (preferable) F 仕事や労働者ということでは、量は質よりも好ましいと作者は信じている。

B. 1. (main) 2. (produce) 3. (arguments) 4. (religion) 5. (explain)

C. 1. (explanation) ジョンは、彼が建てる予定の新しい家の詳細な説明を私たちにしてくれた。

2. (mainly) この店は主にスポーツ用品を売っている。

3. (religious) ソフィアはとても信心深い女性で、毎週教会に行く

4. (argued) 昨夜、誰が財産を相続すべきかについて家族は議論した。

5. (production)私たちの会社の生産は、第三四半期に25％上昇した。

20ページ

D. 1. (field) 実力主義制度は、差別なしに誰でも平等に扱う。

2. (easily) アメリカでは、一生懸命働けば、給料の昇給とより良い地位を得られそうである。

3. (simply) 日本人は、自分よりも長く職場にいる上司を好む。

2. 1. (c) 一年のこの時期は、私はいつもよりも長く働かなければいけない。

2. (b) 不景気のために、この映画は去年よりも雇う従業員が少ない。

3. (d) ジェレミーはこの会社で一番年上の従業員です。

4. (d) トニーは、私が今までに働いたもっとも思いやりのある経営者のひとりです。

5. (b) ポールは父親よりもはるかに若いけれども、父親の2倍のお金を稼ぐ。

今回は、２２ページ１行目から19行目までのリーディングまで進みます。

[課題]

「下の注を参考にして２２ページ１行目から19行目までのリーディングの和訳を、レポート機能を使って、wordで６月28日までに提出しなさい。」

(注)

1行目along with ~「～とともに」

2行目pastime「娯楽」

7行目billion「10億」

8行目market「市場」

9行目after the United States「アメリカに次いで」

10行目accommodate「収容する」

11行目innovation「新機軸」

15行目encourage「奨励する」

15行目at all times of the day 「一日のいつでも」

16行目matinee「マチネ、昼間興行」

16行目screening「上映」

16行目at a reduced price「割引料金で」

17行目lure「誘う」

17行目in the middle of the day「昼に」

18行目the opposite「反対のこと」

18行目showing「上映」

19行目tempt「誘う」

19行目after dark「暗くなって」

以上